

# 2023 年度出水地区多職種交流研修会アンケートまとめ（出水市）

参加者：88 名

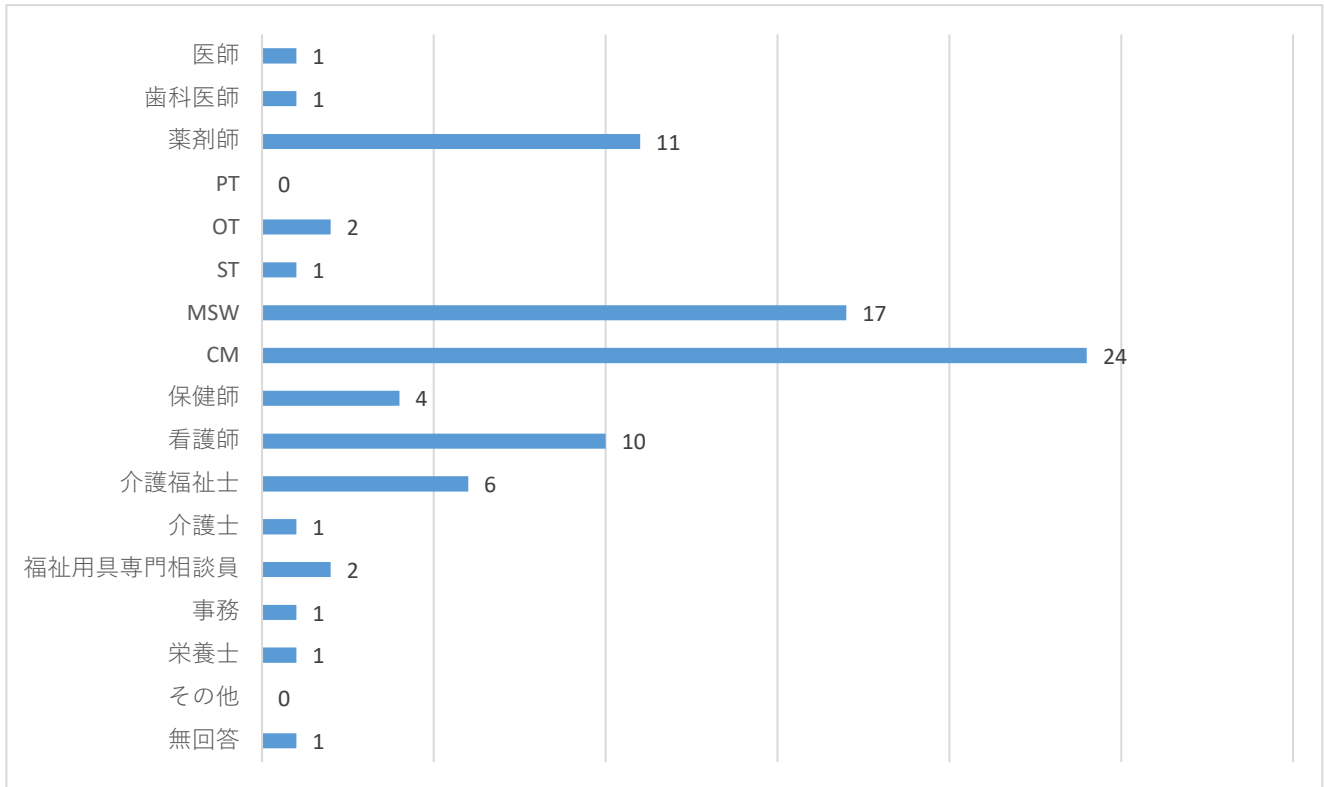
アンケート回収数：83 枚

回収率：94.3%

## 1-①. 勤務地

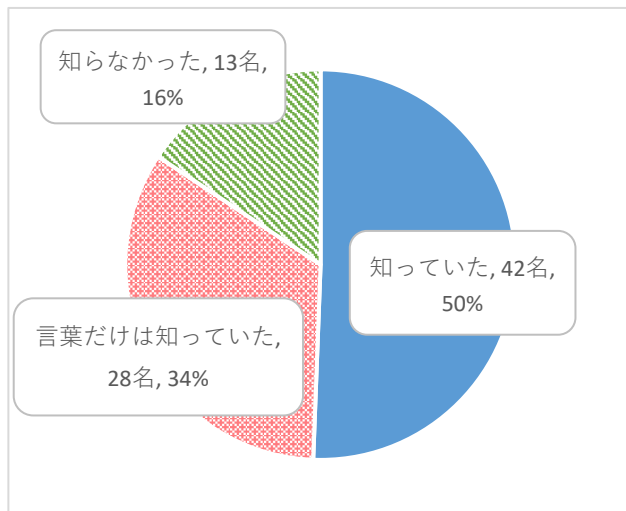
出水市	阿久根市	長島町	薩摩川内市	その他
72 名	6 名	2 名	1 名	2 名

## 1-②. 職種

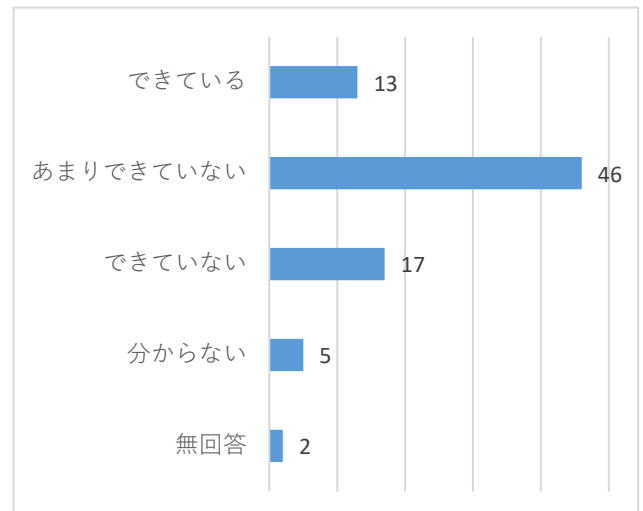


## 2.ACP について

### ① ACP とはどのようなものか知っていたか。

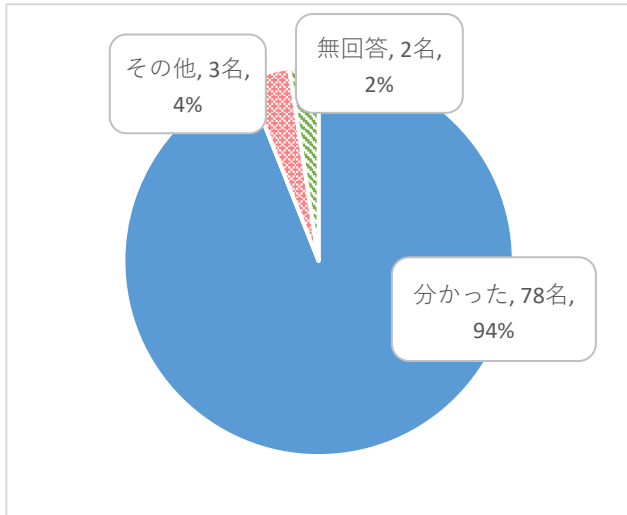


### ② 日頃、ACP を実践できているか。

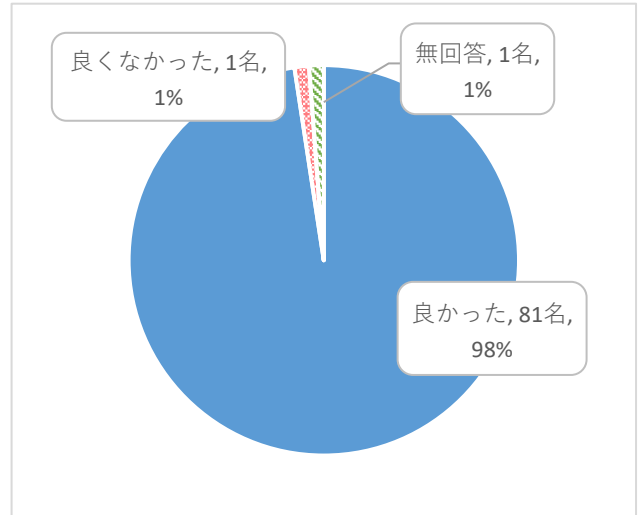


### 3. 研修会について

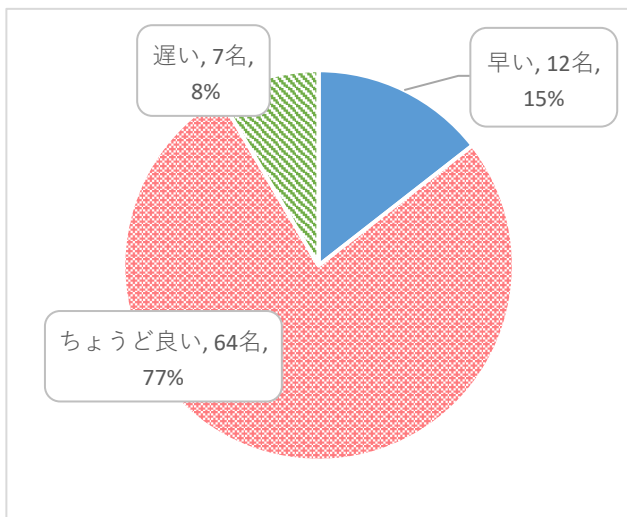
#### ① ACP の具体的な実践方法について



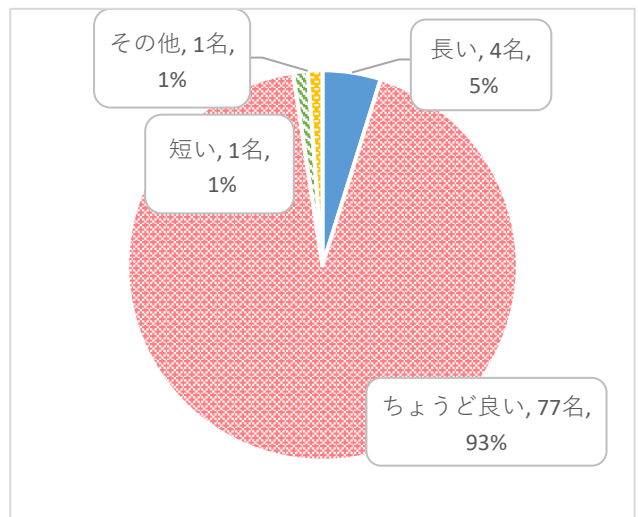
#### ② グループワーク



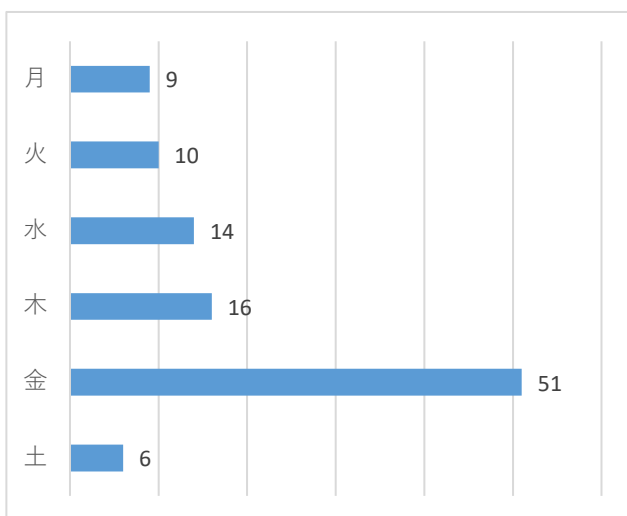
#### ③ 開始時間



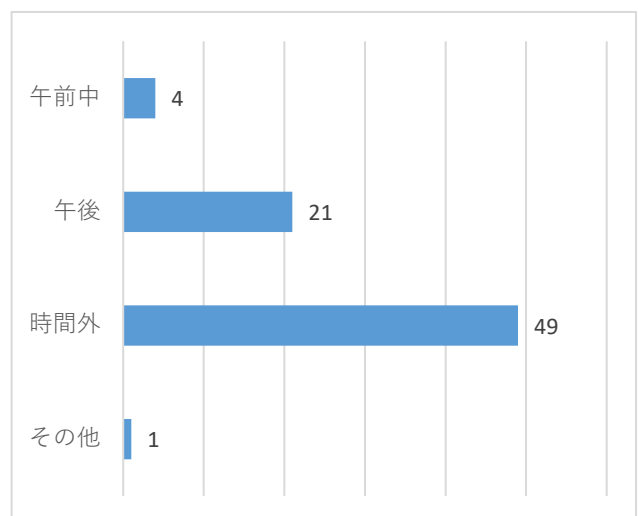
#### ④ 研修時間



#### ⑤. 参加しやすい曜日



#### ⑤. 参加しやすい時間帯



## ⑥本日の研修会について

- ・他の職種の方と話ができて、とても参考になりました。ありがとうございました。
- ・皆さん同じようなジレンマを抱えておられることが分かり、少しホッとしました。
- ・多職種の方と同じテーマで話をする、とても良い機会であった。他・多職種の役割、思いを知ることができ、本当に良かった。連携していく大きな推進力になると思う。
- ・グループワークがとても良かった。
- ・ACP の研修を受講し、利用者様やご家族様への関わり方、考え方を学ぶ事ができました。研修で学んだ事を業務にいかしていきたいと思います。
- ・KJ 法をするにあたって久しぶりだったので、もう少し時間があつた方が良かったかもです。でも楽しいグループワークができました。
- ・他職種の方々の意見を聞くことができ、職種ごとに視点が違うことを感じる事ができた。
- ・様々な職種の方と話す機会で、それぞれの立場からとてもためになる話を色々聞いて良かったです。
- ・他職種の方の意見を聞いてとても刺激になりました。明日からの業務に早速いかしていきたいです。
- ・多職種で話ができて、それだけで良かった。
- ・前回よりも活発なグループワークが図れたかと思えます。
- ・非常に分かりやすく取り組みやすかった。
- ・普段あまり意見を聞くことのできない職種の方と意見交換できて良かったです。様々な意見を聞いて良かった。
- ・病院、施設、ケアワーカー、カクイックスさんと他職の意見が聞け、とても勉強になりました。自分の考えられない所まで意見が出て勉強になりました。
- ・多職種の色々な意見、自分とは違う目線での取り組み、とても勉強になりました。
- ・多職種で事例について話し合うことで、多方面からの考え方や普段思いつかないようなことを知ることができた。
- ・意見交換しやすく自分の意見も出しやすかった。
- ・良い勉強になりました。(他 3 名)
- ・参加して良かったです。
- ・楽しく他の職種の方のご意見、考え方が聞けました。
- ・各々の職種の意見を聞いて良かったです。(他 3 名)
- ・新富先生の「看取った家族はさすががしい」のお言葉に感動しました。
- ・普段電話だけで知っている人と直接会うことができ、関係が深まったような気がします。
- ・久しぶりの多職種交流研修会で良かった。ACP 取り入れていきたい。
- ・多職種でグループワークができたことで、それぞれの職種の視点から日頃自分にはない視点で気付けることがたくさんありました。この気付きを今後の支援にいかせるように、多職種で共有する習慣をつけていきたい。
- ・自身のケアマネの活動においては ACP 等意識しやってきたが、多職種共有という視点ではまだまだできておらず、今のグループワークを通して、その大切さを感じられて良かったです。
- ・前回長島の研修会にも参加してみて、参加者が変わると色々な違う意見を聞くことができてすごく勉強になるなと思いました。
- ・出水市の多職種の方の意見を聞くことができて良かった。
- ・ケアマネさん、ソーシャルワーカーさん、介護士さん、薬剤師さんのいつも聞けない話が聞けて楽しかった。
- ・知らない言葉、アプローチの仕方など知ることができて良かったです。
- ・多職種がこんなにも集まり、活発な意見が出る研修会で非常に学びになりました。参加させていただきありがとうございました。
- ・参加者の皆さんの立場から色々な意見が聞けてとても勉強になりました。
- ・久しぶりの多職種交流研修会で、様々な視点から意見を聞くことができ貴重なお機会でした。また参加したいと思えます。

- ・職種が異なるので、違う立場からの意見が聞けて良かったです。
- ・初めてのグループワークで、他職種の全く違う視点、発想を知れて刺激になりました。ありがとうございました。
- ・様々な職種の意見が聞けて、今後活かしていきたいと感じた。
- ・初めて研修会に参加し、情報の共有の重要性を理解できた。
- ・多職種の連携の下、色々な意見、違う視点からの意見等、これからの仕事に活用して意識していこうと思う。
- ・各職種で様々な視点から意見が出てきたのでとても参考になりました。もっと勉強が必要だとつくづく感じました。今回の件でケアマネ業務に活かしていきたいです。
- ・多職種との意見交換ができて良かった。(他2名)
- ・グループワークは振り返り、始点に戻れるので。
- ・日頃ご一緒できない多職の方と交流できて良かったです。
- ・想いを聴いていきたい。
- ・今まで ACP と聞くとかしこまったイメージだったが、日頃自分がしていることが ACP になっているのだと気付いた。
- ・知らない方もいましたが、色々な職種の方もいて勉強になりました。
- ・多職種の方々の話が聞けて、色々な視点があり楽しかったです。
- ・とても楽しかったです。
- ・やはり在宅に関わる人達とは意見が合うと思った。
- ・出水地区の ACP の浸透度が高いと実感しました。職種は違っても、本人様や家族の意向に沿っている状態が見えました。
- ・有意義でした。

#### 4.在宅医療・介護連携推進のために、今自分たちが取り組んでいることや日頃感じている課題等

- ・ACP は難しいと日々感じています。
- ・顔が見える関係に心掛けています。
- ・とにかく話をすることが大事だと思います。ありがとうございました。
- ・こんな風な機会がたくさんあると、もっと関係性が良くなって連携しやすくなる…といいなあと思いました。
- ・色々な業種になるが、人手不足が今後の心配です。
- ・導入後の生活をもっと知りたい。
- ・情報共有や医師の意見をいただくだけでなく、自分からの発信を常に行えるようにしていく。
- ・本人の食べたい物(形態)と嚥下能力との差がある時どうしたら良いか…。
- ・もっと本人、ご家族とたくさんお話をしたいと思います。
- ・在宅訪問、カンファレンス、担当者会議等、色々参加したいと思いますが、時間が厳しいケースもあり、MCS や Zoom などの利用もこれから必要だと感じています。
- ・普段から何気ない言葉や表情・行動や想いなど気付けるように努めている。
- ・気軽に話せる機会作り。
- ・共有が難しいと感じる。共有ツール(MCS)を使いこなせるようになりたいです。
- ・ACP 連携用紙を実際活用するにはMCSが今以上に活用されていく事が大切かと思っています。
- ・発表でも取り上げたように、麻薬の管理は地域をあげて取り組むべき。
- ・薬剤師は忙しそうだから話しかけるのがちょっと、と聞きます。もう少し頼ってもらえるとアドバイスなどできると思います。
- ・神経難病患者の ACP も県内ですすんでおります。出水地区と共有できたらと思いました。
- ・居宅療養介入する際、なかなか医師の同意を得られないことがあります。介入が難しいと感じます。
- ・顔が見える関係づくり、大事ですね。
- ・看取りはケースにより色々難しいことも多いが、家族と一緒に本人の最期を支援したいと思った。

- ・在宅医療で服薬に困っている方の支援を積極的に行いたい情報が入りにくいので、多職種の方との交流をもっと深めたい。
- ・他職種との共有。
- ・せっかく多職種が集まったので、普段の仕事上でのお互いの話ができたらいいと思います。
- ・各職種で視点が大きく違うことを改めて感じました。良い機会に参加できて良かったです。ありがとうございました。
- ・想いをきいて、ケアプラン作成・支援に取り組んでいきたい。
- ・病院職なので、在宅に帰る時に申し送り（サマリー）をしっかりとるようにしていく。
- ・笑顔で楽しく。
- ・訪問看護の空きがある事をどのように医療機関やケアマネに知らせたらいいのか。